

恵那市 岩村

秋まつり

令和5年 10月7日(土)

武並神社
八幡神社

8時30分出発
11時00分到着

8日(日)

八幡神社
武並神社

8時30分出発
11時00分到着

(雨天の場合は神輿渡御行列中止)

神輿渡御行列

岐阜県重要無形民俗文化財指定

岩村城創築の源頼朝の重臣・加藤景廉(武士の神)が祭神の八幡
神社と景廉の子・景朝(町民の氏神)が祭神の武並神社の祭りで、
初日は景朝の乗った御輿を奉じて武並神社を出発、八幡神社の父
景廉の許へ参向、父子対面し、一夜をともにし、翌日に景朝は父
に別れを告げ、再び御輿を奉じ武並神社に帰るという神輿渡御行
列で、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されている。
今から392年前の寛永8年(1631年)、岩村藩主・松平乗寿
が武並神社を壮大な社殿に建て替え、これを機会に盛大な祭礼を
したといわれ、古式ゆかしい衣装を身にまとった総勢約300人
の行列が、古の面影を残す重要伝統的建造物群保存地区である
岩村本通りの城下町を歩きます。

主催／岩村町秋まつり行事保存会

協賛／岩村町氏子総代会 (社) 恵那市観光協会岩村支部

お問い合わせ
(社) 恵那市観光協会岩村支部
電話 0573-431-3231